

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス れもんkids		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 15日		2025年 12月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17名	(回答者数) 13世帯
○従業者評価実施期間	2025年 12月 1日		2025年 12月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 30日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別ニーズへの柔軟な対応と環境整備	勉強部屋やクールダウン室を完備し、入室手順や各部屋の表示にイラストを用いて構造化を図っている。	個別活動と集団活動の組み合わせをさらに最適化し、一人ひとりの特性に合わせた支援を継続する。
2	保護者との密な連携とコミュニケーション	送迎時の聞き取りやLINEを活用した適宜相談、さらにはクッキングやフットサルを通じた保護者・きょうだい間の交流機会を提供している。	苦情解決ボックスの設置周知を徹底し、より透明性の高い運営を目指す。
3	チーム支援と情報共有の徹底	支援前後の必ずの打合せ、ヒヤリハット事例検討、プログラム会議を定期的実施し、職員間で情報を共有している。	外部評価の視点を取り入れるため、保護者やボランティアだけでなく、第三者による評価の実施を検討していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	外部研修への参加機会の確保	自治体研修が平日午後に集中しており、人員基準を維持しながらの参加が物理的に困難であるため。	自治体への時間配慮の要望を継続するとともに、法人内でのベテラン職員による勉強会を強化する。
2	地域関係機関との連携範囲の拡大	現在は教育機関や行政との関わりが中心であり、医療機関や地域保健との連携がまだ十分ではないため。	今後は地域の保健・医療機関との関わりを持ち、より広範な支援ネットワークの構築を目指す。
3	専門的な家族支援プログラムの提供	家族支援の意向確認や相談対応は行っているが、ペアレント・トレーニング等の具体的なプログラム設定が不足しているため。	家族の対応力向上に資する具体的な支援プログラム（ペアトレ等）の設定・実施を検討する。